

IMAGENICS

HEV ILV Setting Tool

取扱説明書

本ソフトウェアは、HEV-Uシリーズ、ILV-Uシリーズ用の設定ツールです。
ネットワーク経由で、本体の入力番号の切替（入力選択）やパターン番号の切替（パターン選択）、パターンの登録設定を行うことができます。
また、バックアップメモリ（バックアップデータ）のファイル保存およびファイル読込に対応しています。
本書をよくお読みの上、ご使用ください。

目次

1. 概要
2. 機能
3. インストール
 - 3.1 インストーラのダウンロード
 - 3.2 インストーラの実行
4. 操作方法
 - 4.1 起動
 - 4.1.1 機器接続
 - 4.1.2 オフライン設定
 - 4.1.3 設定読み込み
 - 4.2 切替操作
 - 4.2.1 切替対象の選択
 - 4.2.2 単画面切替での操作
 - 4.2.3 レイアウト切替での操作
 - 4.3 本体設定
 - 4.4 ログイン
 - 4.5 設定の読み込み/書き込み
 - 4.4.1 設定読み込み
 - 4.4.2 設定書き込み
 - 4.6 メニューバー
 - 4.6.1 ファイル
 - 4.6.2 ツール
 - 4.6.3 ヘルプ
 - 4.7 入力設定（単画面切替/設定）
 - 4.8 レイアウト編集
 - 4.8.1 レイアウト編集画面
 - 4.8.1.1 レイアウト編集エリア
 - 4.8.1.2 ガイド操作部
 - 4.8.1.3 レイヤ管理
 - 4.8.1.4 設定パラメーター
 - 4.8.1.5 パターンの保存、コピー、初期化
 - 4.9 本体設定
 - 4.10 出力設定
 - 4.11 ユーザー設定
 - 4.12 コマンド

1. 概要

本ソフトウェアは、イメージニクス株式会社（以下、当社）の製品、4K HDMIビューワ HEV-U/ILV-Uシリーズの制御を行うWindows用アプリケーションソフトウェアです。

ソフトウェアのバージョンによって、対応する製品、バージョンが異なります。

現在の適合製品

- HEV-U91
- ILV-U91

2. 機能

ユーザーによって利用できる機能に違いがあります。

一般ユーザーは以下の機能が使用できます。

- 入力切替機能
- レイアウトパターン切替機能

管理ユーザーは、加えて以下の機能を使用できます。

- 入力設定機能
- レイアウトパターン編集・保存機能
- レイアウトパターン複製機能
- 本体再起動・初期化機能
- テストパターン確認機能
- 出力設定機能
- 本体設定機能
- 管理ユーザー設定機能
- コマンドログ確認機能
- 手動コマンド確認機能
- 設定保存・転送機能
- ログダウンロード
- オフライン設定機能

3. インストール

3.1 インストーラのダウンロード

当社ホームページより、本ソフトウェア(ZIP形式)をダウンロードしてください。

ダウンロードしたZIPファイルを解凍してください。

ZIPファイルに同梱されるファイル

| ファイル内容 | ファイル名 |
|----------------|--------------------------------------|
| インストーラ本体 | HEV ILV Setting Tool_*_x64_ja-JP.msi |
| マニュアル（本書） | hev_ilv_help.pdf |
| インストーラ本体のハッシュ値 | hash.txt |

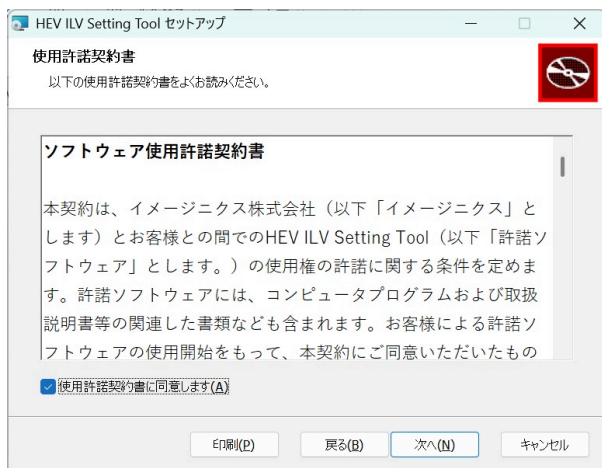
[ソフトウェアダウンロード](#)

3.2 インストーラの実行

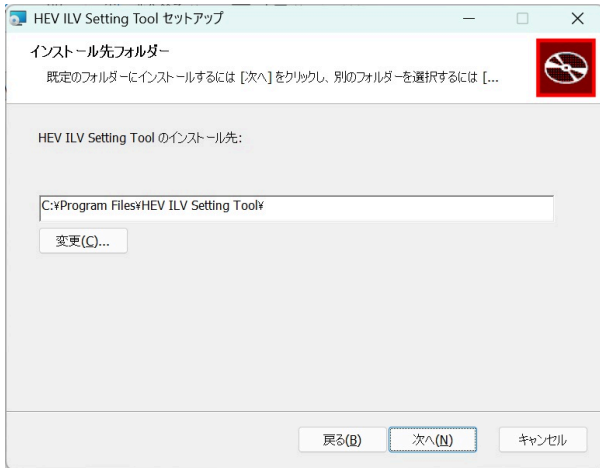
①インストーラを起動します。



②ソフトウェア使用許諾契約書を確認いただき、同意できればインストーラが進行します。



③インストール先を指定します。



④インストールを実行します。



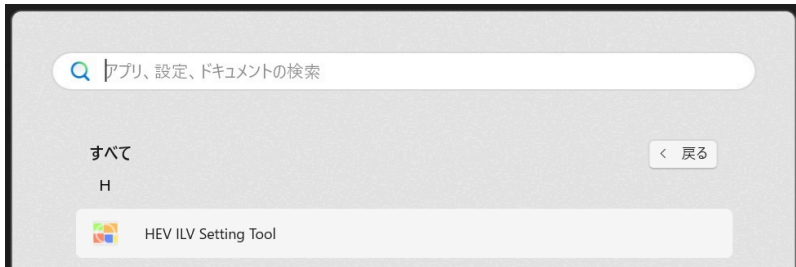
⑤インストールを完了すると、アプリケーションの起動



4.操作方法

4.1 起動

スタートボタン → すべて → HEV ILV Setting Tool を選択してください。



起動すると、起動モード選択ダイアログが表示されます。



起動モードには、以下の3つがあります。

| 起動モード | 内容 |
|---------|---------------------------------------|
| 機器接続 | 機器にTCP接続し、直接設定を開始します。 |
| オフライン設定 | 機器のテンプレート設定をもとに、機器に未接続のまま、事前に設定を行います。 |
| 設定読み込み | 事前設定された保存設定ファイルを呼び出して設定を行います。 |

4.1.1 機器接続

機器接続を選択すると、次の機器接続先ダイアログが表示されます。



| 機器接続 | |
|-------------|---------------|
| IPアドレス : | 192.168.2.222 |
| ポート番号 : | 1300 |
| プロトコル : | TCP |
| キャンセル 接続 | |

本ソフトウェアでは、プロトコルはTCP固定です。

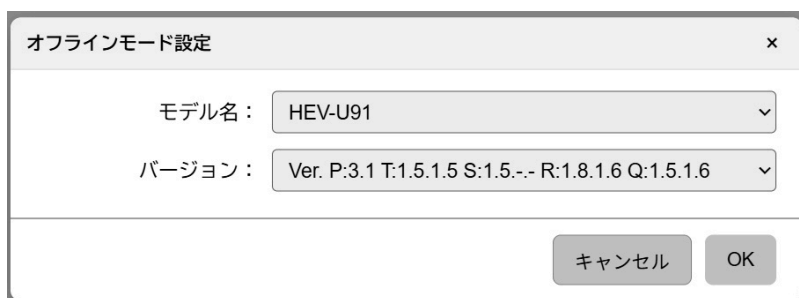
機器接続モードでは、接続した機器のモデルを判断し、モデルに応じたテンプレート設定を読み出します。

機器本体の設定状態と異なるため、管理者モードで、本体からの設定読み込み、あるいは本体への設定書き込みを行い設定状態を合致させる必要があります。

特定の設定項目のみ変更するだけの場合、機器からの設定読み込み、書き込みしなくても設定することが可能です。

4.1.2 オフライン設定

オフライン設定を選択すると、次のオフラインモード設定ダイアログが表示されます。



| オフラインモード設定 | |
|-------------|--|
| モデル名 : | HEV-U91 |
| バージョン : | Ver. P:3.1 T:1.5.1.5 S:1.5.-.- R:1.8.1.6 Q:1.5.1.6 |
| キャンセル OK | |

モデル名、バージョンを選択して、OKを押すと、モデルに応じたテンプレート設定を読み出します。

機器を導入する前に、予め設定を作成しておくときに利用するモードです。

設定ファイルを保存しておくことで、「設定読み込み」モードから起動して、機器に接続し、設定書き込みを行うことで機器に反映することができます。

4.1.3 設定読み込み

設定読み込みを選択すると、次の設定ファイル読み込みダイアログが表示されます。



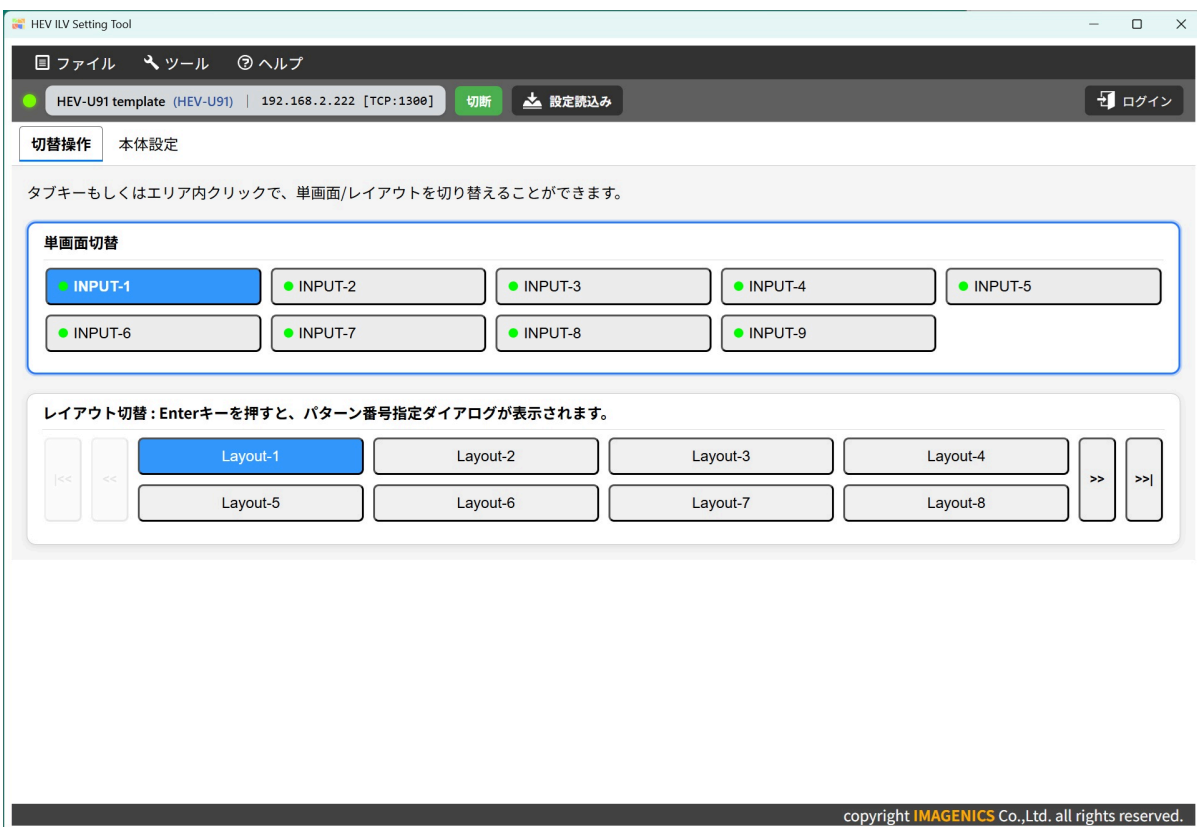
設定ファイルを読み込み、オフライン状態で起動します。
機器本体の設定状態と異なるため、管理者モードで、本体からの設定読み込み、あるいは本体への設定書き込みを行い設定状態を合致させる必要があります。

4.2 切替操作

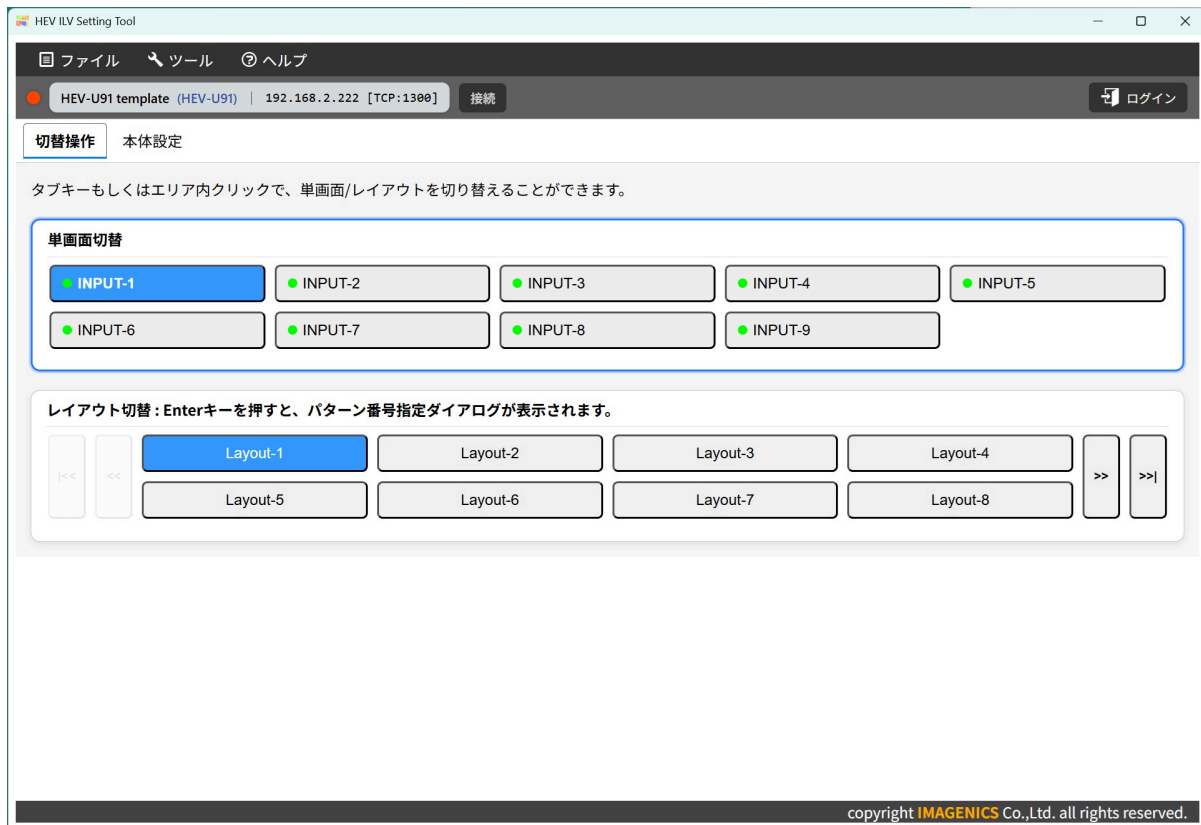
起動後は、切替操作画面に移行します。

ここでは、一般ユーザーも操作できる切替操作についてのみ説明します。

機器接続モードで起動した場合、以下のように接続中の画面となります。



オフライン設定モードおよび設定読み込みモードで起動した場合、以下のように切断中の画面となります。



4.2.1 切替対象の選択

単画面切替とレイアウト切替があります。起動時は、単画面切替が青枠となって選択された状態になります。

タブキーを押すか、対象エリアおよびボタンをマウスでクリックすると、切替対象が切り替わります（青枠が移動します）。

接続状態の場合、単画面/パターンレイアウトの切替操作が実行されます。

この切替対象が単画面選択になると、入力端子の信号情報を取得します。

入力切替ボタンの●アイコンが、状態によって緑：信号あり、赤：信号なしに変化します。

画面起動直後や切断状態では正しい信号状態を把握していないため、●アイコンの色は信頼できません。



4.2.2 単画面切替での操作

単画面切替では、各ボタンをマウスでクリックするか、左右カーソルキーにより入力を切り替えることができます。

4.2.3 レイアウト切替での操作

レイアウト切替では、各ボタンをマウスでクリックするか、左右カーソルキーによりレイアウトを切り替えることができます。

レイアウトは、1から63まであります。ページ送りボタンで切り替えるか、左右カーソルキーでレイアウトを送ることでページを切り替えることができます。

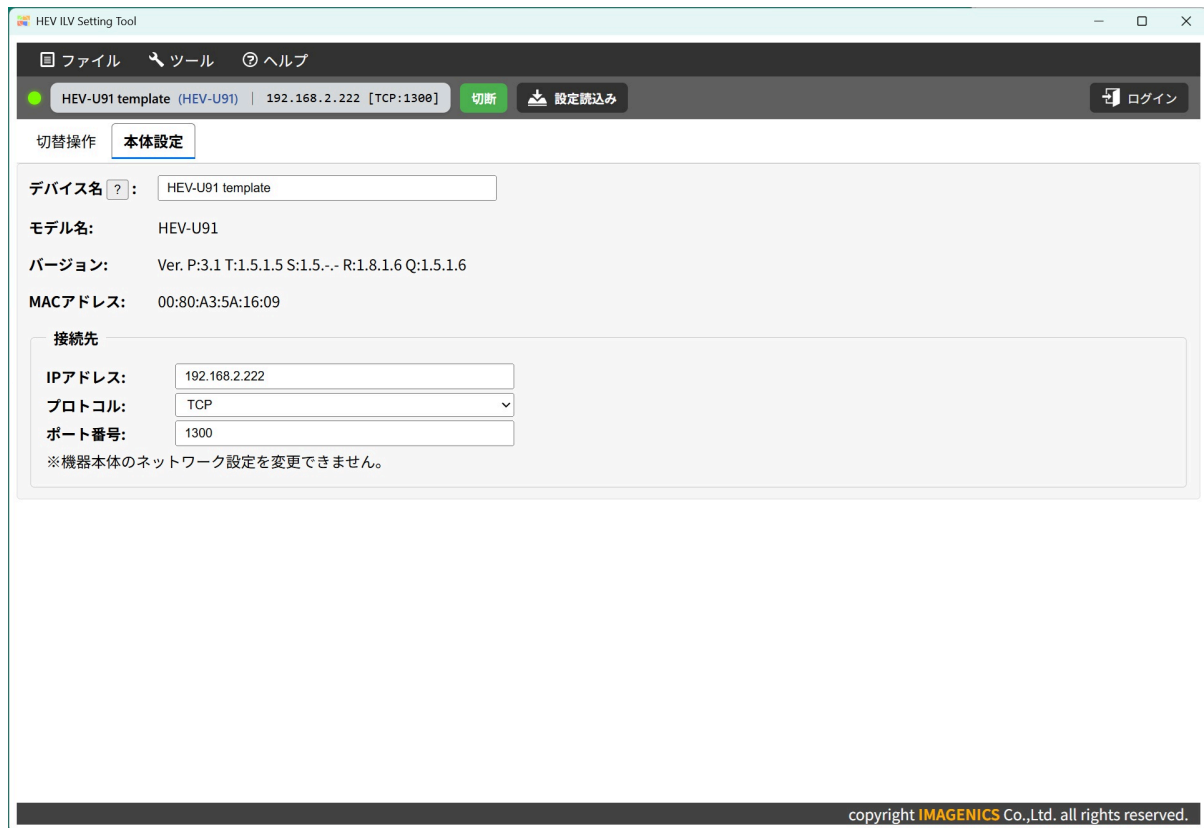
また、Enterキーを押すと、パターン番号指定ダイアログが表示され、指定のレイアウト番号までジャンプすることができます。



※レイアウト切替えしても、本体の前面パネルPATTERN番号は1で固定です。

4.3 本体設定

ここでは、一般ユーザーも操作できる本体設定作画面について説明します。



このページでは、以下の二点を変更できます。

- デバイス名の変更
- 接続機器のIPアドレス、ポート番号の変更

接続先の設定変更は、切断してから行ってください。

プロトコルは、TCP固定です。

機器本体のネットワーク設定を変更するものではありません。

4.4 ログイン

接続情報バーの右端にログインボタンがあります。



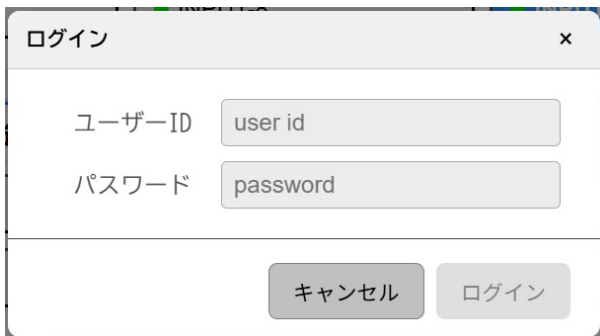
ログインボタンを押すと、ログインダイアログが表示されます。

<デフォルト状態>

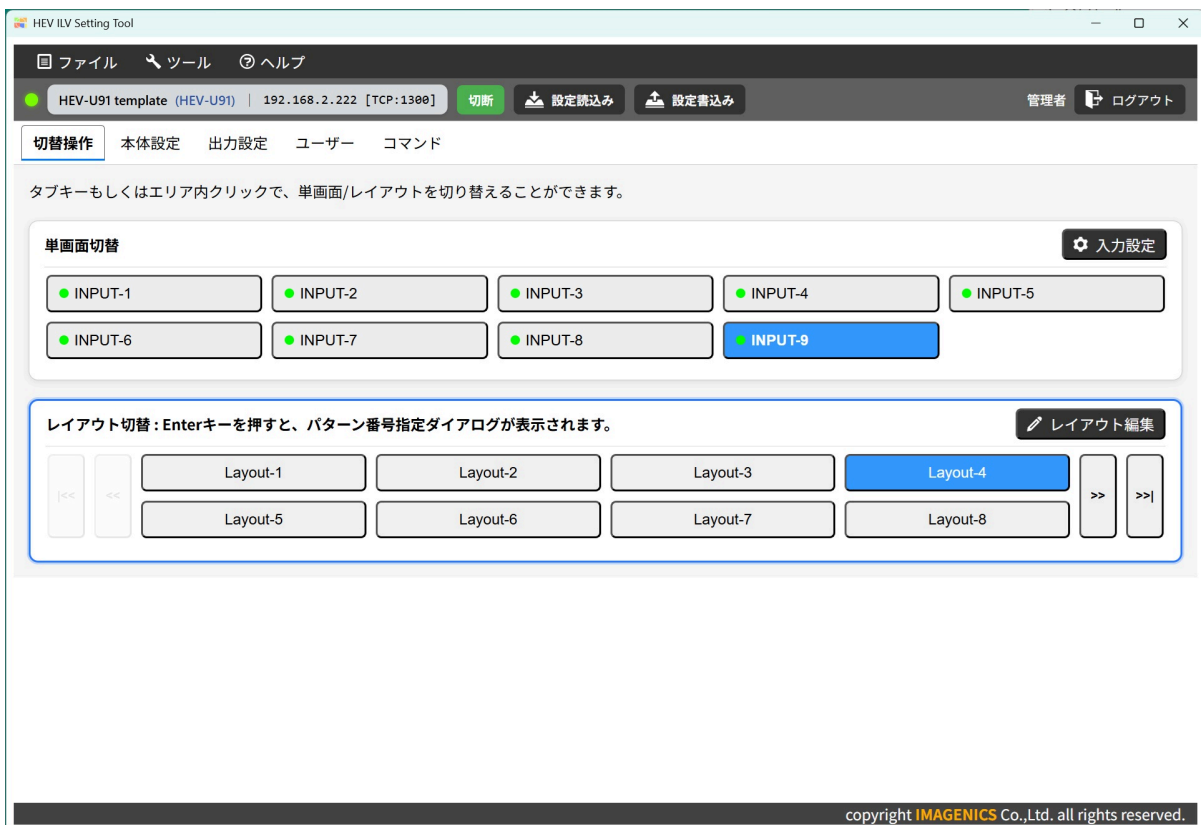
ユーザーID：admin

パスワード：admin

ユーザーIDおよびパスワードは、デフォルト状態のまま運用しないでください。



ログインに成功すると、管理者モードに移行し、各画面で管理者の設定機能が使えるようになります。

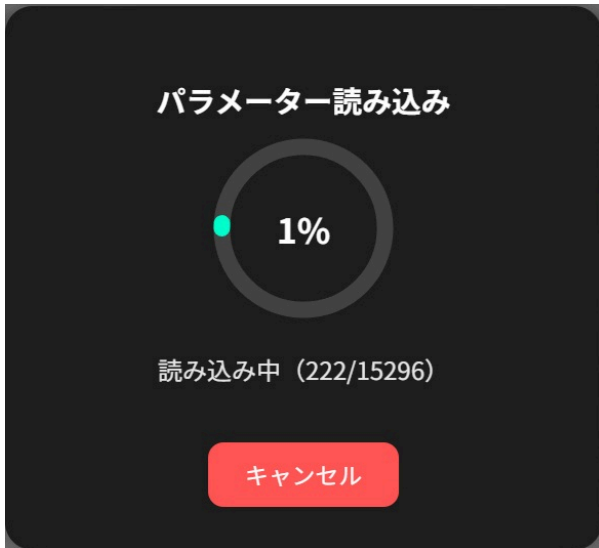


4.5 設定の読み込み/書き込み

接続情報バーに設定読み込み/設定書き込みボタンによって、ソフトウェア上の設定を機器本体から読み込んだり、書き込むことができます。

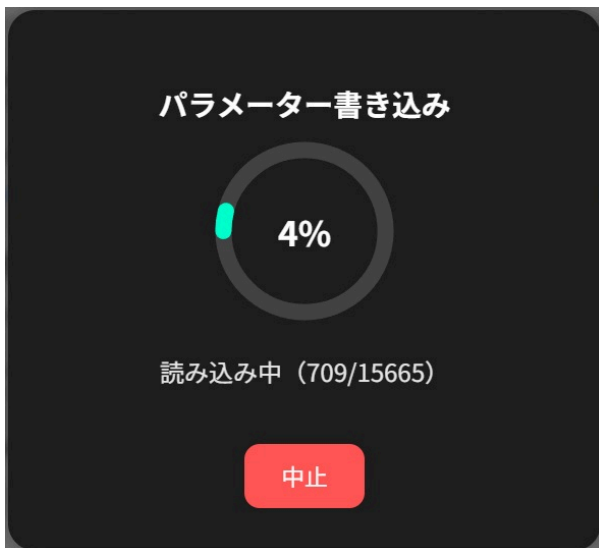
4.4.1 設定読み込み

機器本体と接続状態のとき、機器本体の設定読み込みソフトウェア上のパラメータに反映します。



4.4.2 設定書き込み

機器本体と接続状態でログイン状態のとき、ソフトウェア上に読み込んだ、もしくは設定したパラメータを機器に反映します。パラメータが書き込まれた後、機器本体を再起動します。



4.6 メニューバー

メニューバーについて説明します。

メニューバーには、「ファイル」、「ツール」、「ヘルプ」があり、それぞれサブメニューを持ちます。



4.6.1 ファイル

ファイルのサブメニューには、「設定ファイルを開く」、「設定ファイルを保存」、「アプリケーション終了」があります。



「設定ファイルを開く」、「設定ファイルを保存」は、管理者モードのみ有効となります。

「設定ファイルを開く」は、起動選択における「設定読み込み」と同じです。設定ファイルを選択して読み込みます。

このとき、アプリケーション上の設定は書き換えられますが、機器本体に設定書込みはしません。

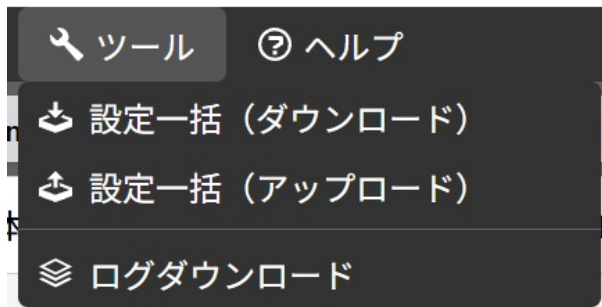
機器本体と設定を合致させるには、接続情報バーの「設定書込み」により、機器本体に設定を書き込む必要があります。

「設定ファイルを保存」は、PCに設定ファイルを保存します。

設定ファイルには、その設定を作成したときの機器のMACアドレスが含まれます。本体設定で確認してください。

4.6.2 ツール

ツールのサブメニューには、「設定一括（ダウンロード）」、「設定一括（アップロード）」、「ログダウンロード」があります。



どのメニューも管理者モードのみ有効となります。

設定一括とは、ダイレクトメモリアクセスによる設定のダウンロード/アップロードを行うものです。完全な設定復元を行うことができます。

機器間の設定コピーに使用すると便利です。

設定一括ファイルはbankdataファイルとして保存しますが、設定一括（アップロード）にのみ使用することができます。

設定編集ができないため、設定の変更がある場合、機器にアップロードして反映してから、設定作業後にダウンロードしてbankdataファイルを保存しなおす必要があります。

※ダウンロード/アップロードにかかる時間は、本ソフトウェアを使用する機器のスペックに依存します。

4.6.3 ヘルプ

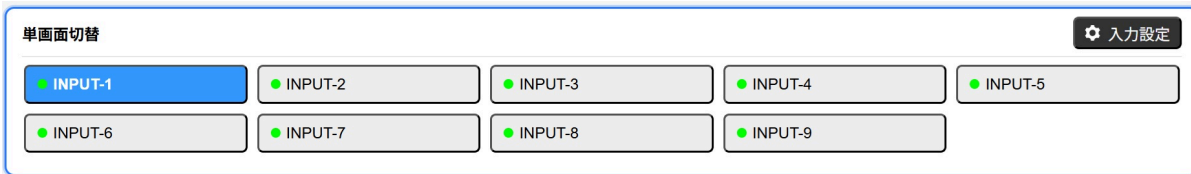
ヘルプのサブメニューには、「操作説明」、「バージョン情報」、「OSSライセンス情報」があります。



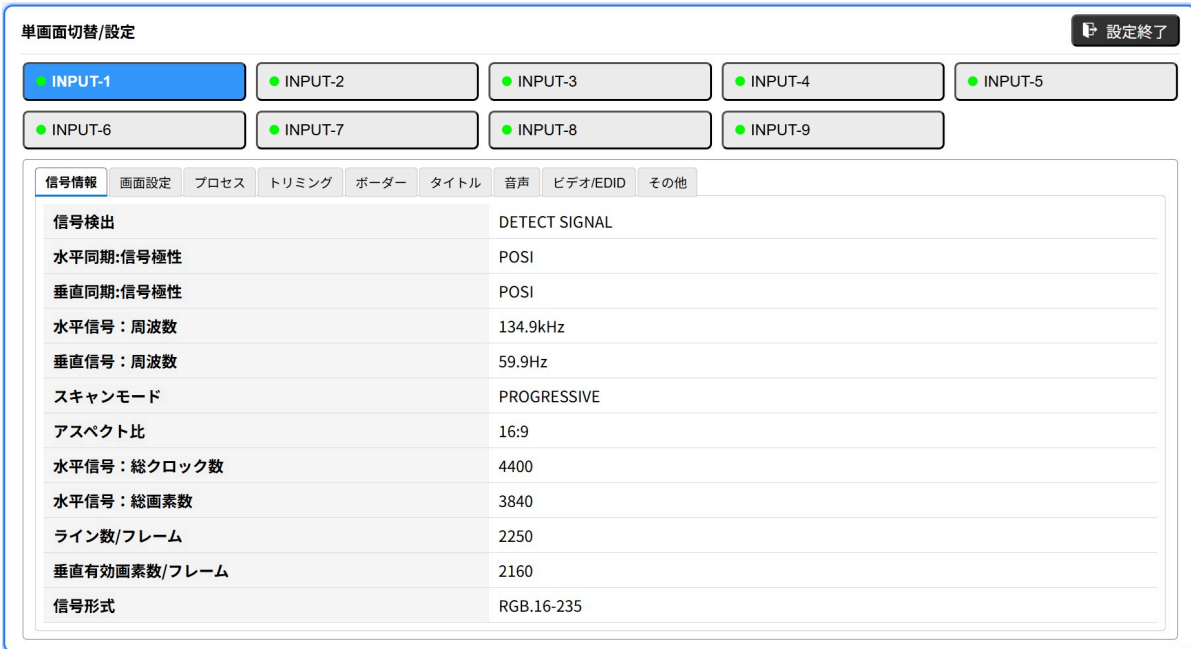
必要に応じて参照してください。

4.7 入力設定（単画面切替/設定）

管理者モードに移行すると、単画面切替エリアに「入力設定」ボタンが表示されます。



「入力設定」ボタンを押すと設定画面に移行します。



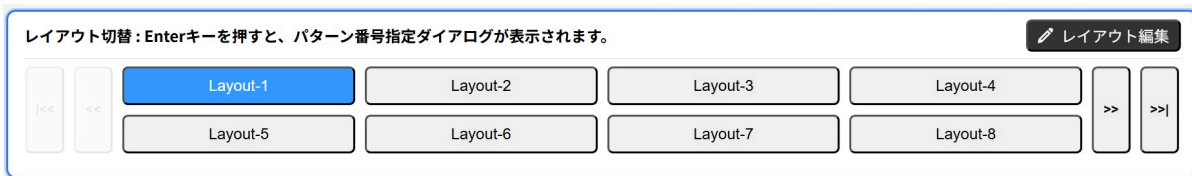
「設定終了」ボタンを押すと、元の選択画面に移行します。

| タブ名称 | 役割 |
|----------|----------------------------------|
| 信号情報 | 信号状態を表示します。 |
| 画面設定 | 画面全体のサイズ、位置、アスペクト比を設定します。 |
| プロセス | 映像のコントラストなどを設定します。 |
| トリミング | 映像の左右上下トリミング範囲を設定します。 |
| ボーダー | ボーダーのサイズ、色を設定します。 |
| タイトル | タイトルの表示、文字、文字色、文字サイズ、位置などを設定します。 |
| 音声 | 音声メーターの表示、サイズ・位置、音声のレベルなどを設定します。 |
| ビデオ/EDID | アスペクトモード、HDCP、EDID等の設定をします。 |
| その他 | アプリ上に表示する入力名称を設定します。 |

各パラメータの詳細は、機器の取扱説明書を参照してください。

4.8 レイアウト編集

管理者モードに移行すると、レイアウト切替エリアに「レイアウト編集」ボタンが表示されます。



「レイアウト編集」ボタンを押すとレイアウト編集画面に移行します。



「編集終了」ボタンを押すと、元の選択画面に移行します。

4.8.1 レイアウト編集画面



| 番号 | 名称 | 役割 |
|----|------------|--|
| ① | パターン番号 | 選択されたパターン番号が表示されます。 |
| ② | パターン名称 | アプリ上で表示するパターン名称です。変更すると即時反映されます。 |
| ③ | パターン保存ボタン | 機器にパターンを保存します。 |
| ④ | パターンコピー | パターンコピーダイアログを表示し、コピー方向、コピー元/先の選択を行います。 |
| ⑤ | パターン初期化 | パターンを工場出荷状態に戻します。 |
| ⑥ | レイアウト編集エリア | 各ウインドウを選択すると、⑧、⑨が当該情報を表示もしくは切り替わります。 |
| ⑦ | ガイド操作部 | ウインドウの配置をガイドする機能です。 |
| ⑧ | レイヤ管理 | ウインドウ選択・情報表示及びウインドウレイヤの入れ替え操作を行います。 |
| ⑨ | 設定パラメーター | 選択ウインドウの各種設定を行います。 |

4.8.1.1 レイアウト編集エリア

(1) ウィンドウの選択

レイアウト編集エリアでは、個別のウィンドウの位置およびサイズを変更することができます。選択しているウィンドウは、レイヤにかかわらず、レイアウト編集エリアでは最前面に表示されます。

ただし、機器本体の映像ではレイヤによっては、他のウィンドウの下に隠れることがあります。ウィンドウを選択するには、以下の二つの手段があります。

- レイアウト編集エリアで該当ウィンドウをクリック
- レイヤ管理部で、該当ウィンドウをクリック

(2) ウィンドウの位置変更

ウィンドウをドラッグすると、位置の変更ができます。

また、ウィンドウ選択状態で、上下左右のカーソルキーを押すと微小な位置変更が可能です。カーソルキーを押し続けると、移動が加速します。

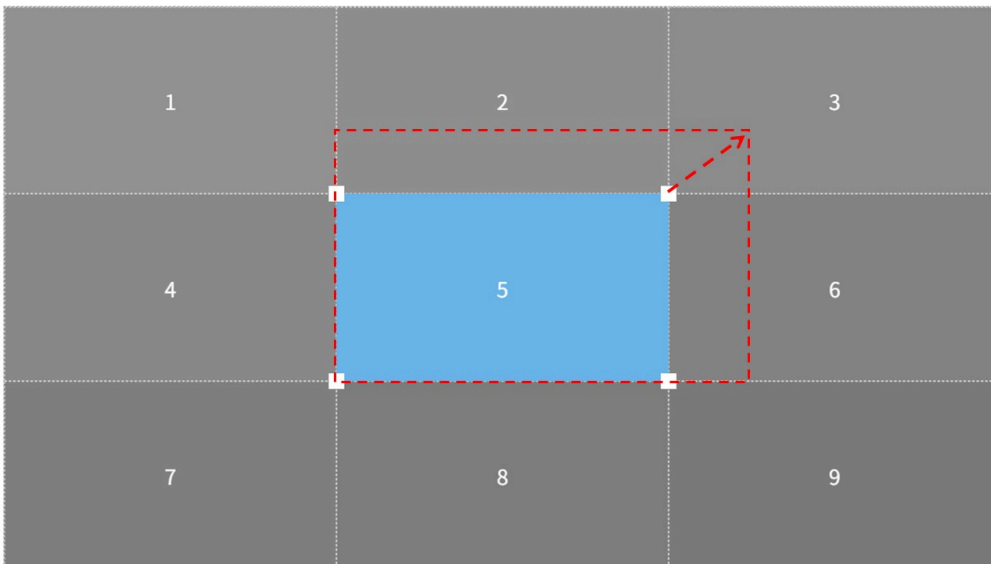
位置情報は、レイヤ管理部および設定パラメータ部が連動して変化します。

(3) ウィンドウのサイズ変更

ウィンドウをクリックして選択すると、色が変わり四隅にサイズ変更マーカーが出現します。

マーカーをドラッグすると、その対角を基点として、サイズ変更ができます。

サイズ情報は、レイヤ管理部および設定パラメータ部が連動して変化します。



4.8.1.2 ガイド操作部

レイアウト編集エリアでウインドウを整列させるためのガイド機能があります。有効の場合、ボタンが色付きとなります。



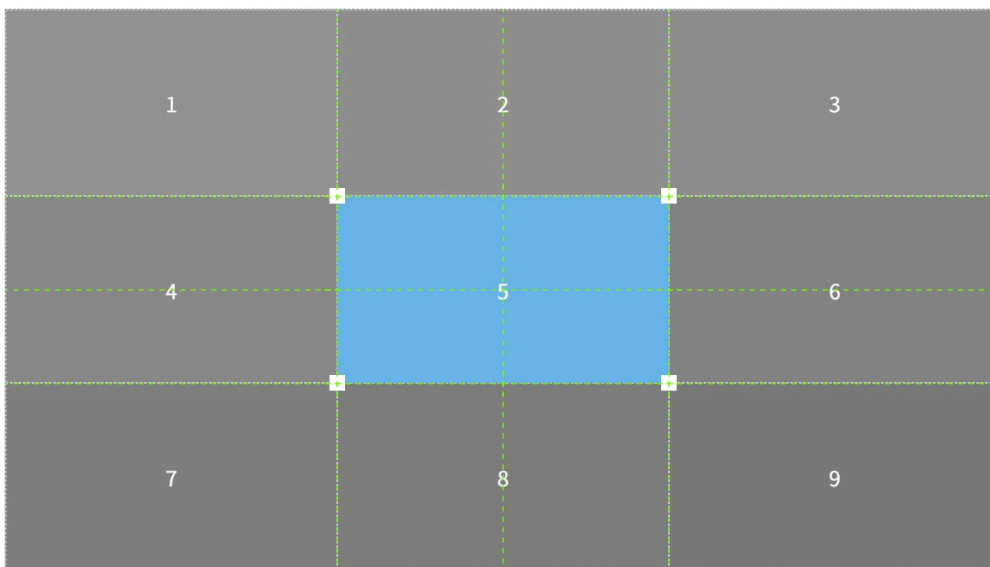
| 名称 | 役割 | デフォルト状態 |
|----------|------------------------------------|---------|
| ウインドウガイド | ウインドウ同士の位置関係によって、表示されます。 | 有効 |
| グリッドガイド | 指定した縦横の分割数によって、均等に区分された線が表示されます。 | 無効 |
| ラインガイド | 指定した縦横の線分数によって、線が表示され、線は自由に移動できます。 | 無効 |

付近にウインドウ移動させるとスナップ機能により、各ガイドラインによって示された線に吸い付くように位置が補正されます。

レイアウト編集エリアの上下左右端は、常にスナップ機能により、吸い付くように位置が補正されます。

(1) ウインドウガイド

ウインドウの位置変更ドラッグ中に、ウインドウの位置関係により、上下・左右の中央および上下左右のそれぞれの端に近づくと、スナップ機能が働きます。



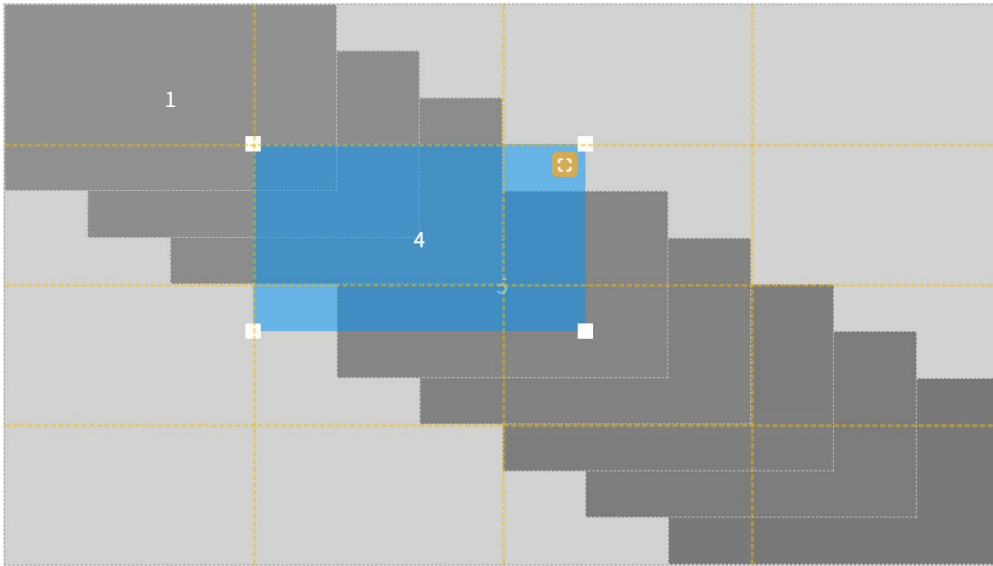
IMAGENICS

(2) グリッドウガイド

グリッドガイドは、分割数が2×2～21×21の範囲で選択できます。

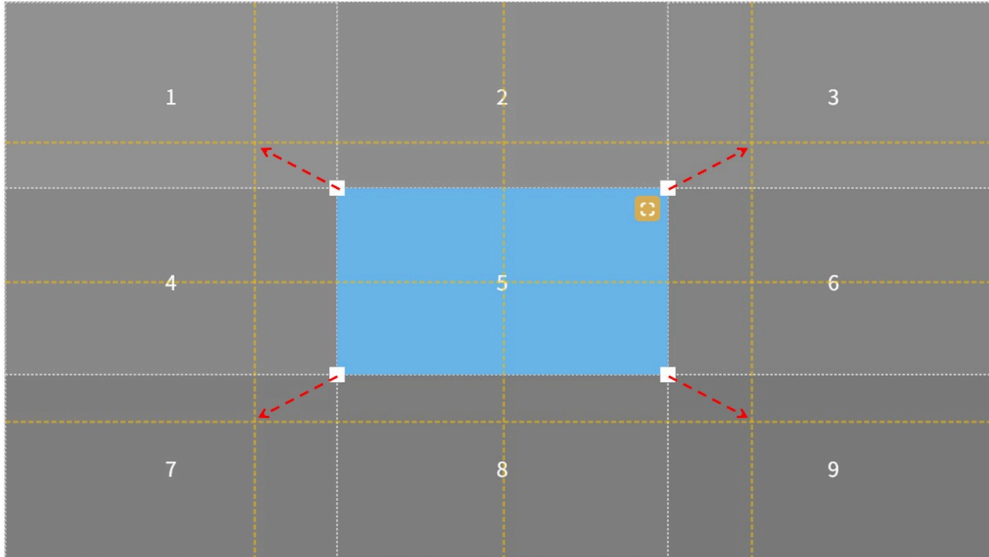
有効化されると分割数に応じて、画面上にガイド線が表示されます。

ウインドウの位置変更ドラッグ中に、ガイド線に近づくと、スナップ機能が働きます。



グリッドガイドでは、選択中ウインドウ内の右上隅にサイズ拡張ボタンが表示されます。

この拡張ボタンを押すと、ウインドウの四隅が一番近いグリッドガイド線の交点に沿って、サイズが拡張されます。



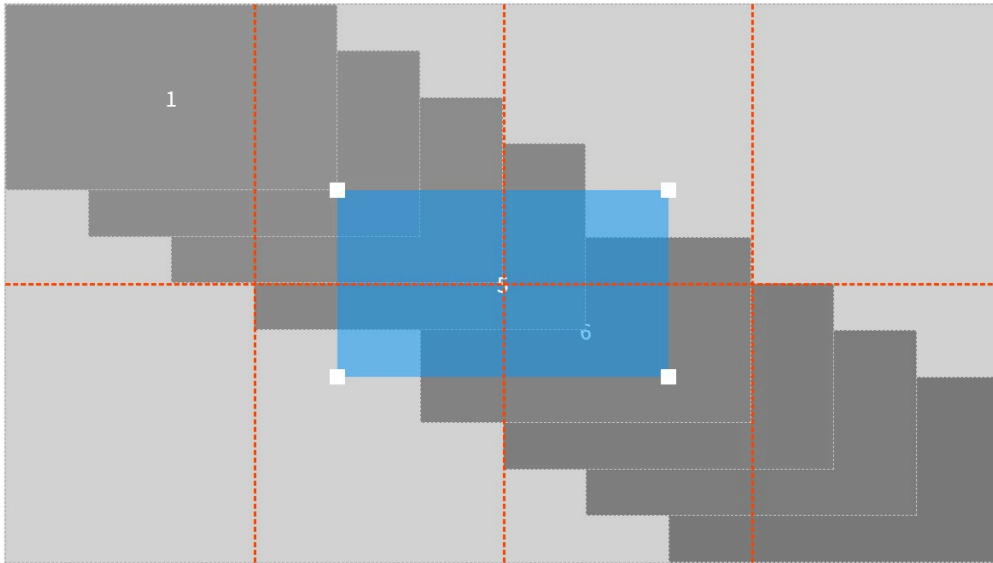
IMAGENICS

(3) ラインガイド

ラインガイドは、縦横でそれぞれ1~4本を選択して表示できます。

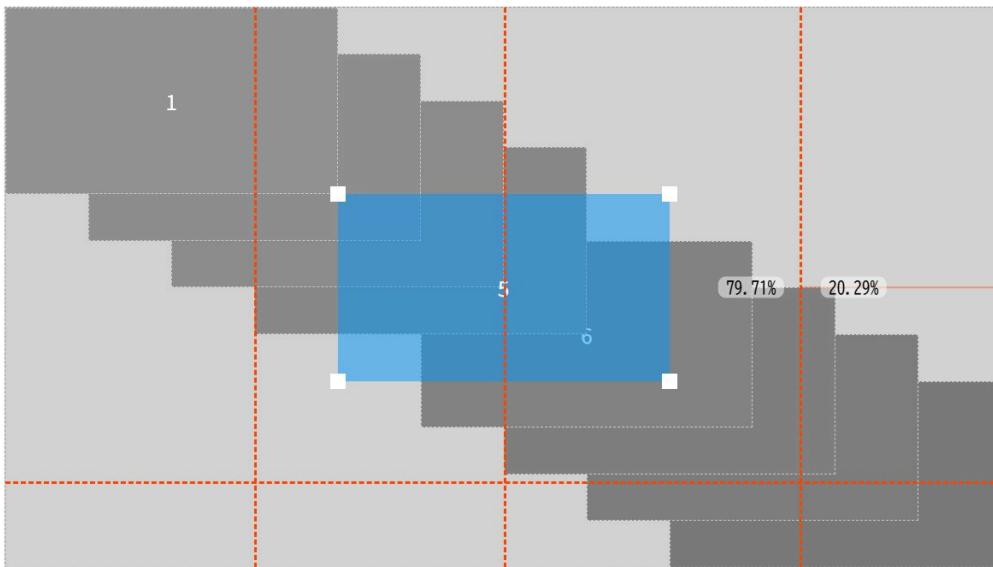
有効化されるとそれぞれの選択数に応じて、画面上にガイド線が表示されます。

ウインドの位置変更ドラッグ中に、ガイド線に近づくと、スナップ機能が働きます。



このガイド線は、自由に動かすことができます。ガイド線をドラッグすると移動できます。

ガイド線の移動中には、レイアウト編集エリアの幅もしくは高さに対して、位置を%で表示します。



4.8.1.3 レイヤ管理

レイアウト上のウィンドウにはレイヤがあり、上層のレイヤと重なると、下層のレイヤは重複部分が隠れます。

レイヤ管理部では、レイヤの順序をドラッグで変更することができます。

また、重なっていてレイアウト編集エリアでは選択できなくなったウィンドウを選択したり、サイズが0となって実態が表示できなくなった運動の選択を行うことができます。

| No. | 表記 | 大きさ | 位置 (H, V) |
|-----|------|--------|--------------------|
| ≡ 1 | IN-1 | 33.33% | (-33.33%, -33.33%) |
| ≡ 2 | IN-2 | 33.33% | (-25.00%, -25.00%) |
| ≡ 3 | IN-3 | 33.33% | (-16.67%, -16.67%) |
| ≡ 4 | IN-4 | 33.33% | (-8.34%, -8.34%) |
| ≡ 5 | IN-5 | 33.33% | (0.00%, 0.00%) |
| ≡ 5 | IN-5 | 33.33% | (0.00%, 0.00%) |
| ≡ 6 | IN-6 | 33.33% | (8.33%, 8.33%) |
| ≡ 7 | IN-7 | 33.33% | (16.67%, 16.67%) |
| ≡ 8 | IN-8 | 33.33% | (25.00%, 25.00%) |
| ≡ 9 | IN-9 | 33.33% | (33.33%, 33.33%) |

4.8.1.4 設定パラメーター

各ウィンドウに対して、パラメーターの変更ができます。
 パラメーターの詳細は、機器の取扱説明書を参照してください。

(1) ウィンドウパラメーター

ウィンドウの位置、サイズを変更します。

ウィンドウ パーダ タイトル 音声

Layer 4

サイズ (%) - [Slider] + 33.33

H_SHIFT (%) - [Slider] + 0.00

V_SHIFT (%) - [Slider] + 0.00

(2) ボーダーパラメーター

ウィンドウの枠の幅、色を変更します。

ウィンドウ ボーダー タイトル 音声

幅 (%) - [Slider] + 0.0

色 [AUTO]

(3) タイトルパラメーター

タイトル文字の変更、表示/非表示、サイズ、位置、文字色、背景色、背景サイズを変更します。
 タイトル文字は入力設定と共通なので、設定変更の内容が単画面切替時の表示文字に反映されま
 ず。

エディタ画面に表示されるタイトル文字や背景枠のサイズは、実際の機器映像と厳密に同じでは
 ありません。

おおよその位置の参考にしてください。

ウィンドウ ボーダー タイトル 音声

IN-5

表示 [Toggle]

サイズ (%) - [Slider] + 0

H_SHIFT (%) - [Slider] + 0.0

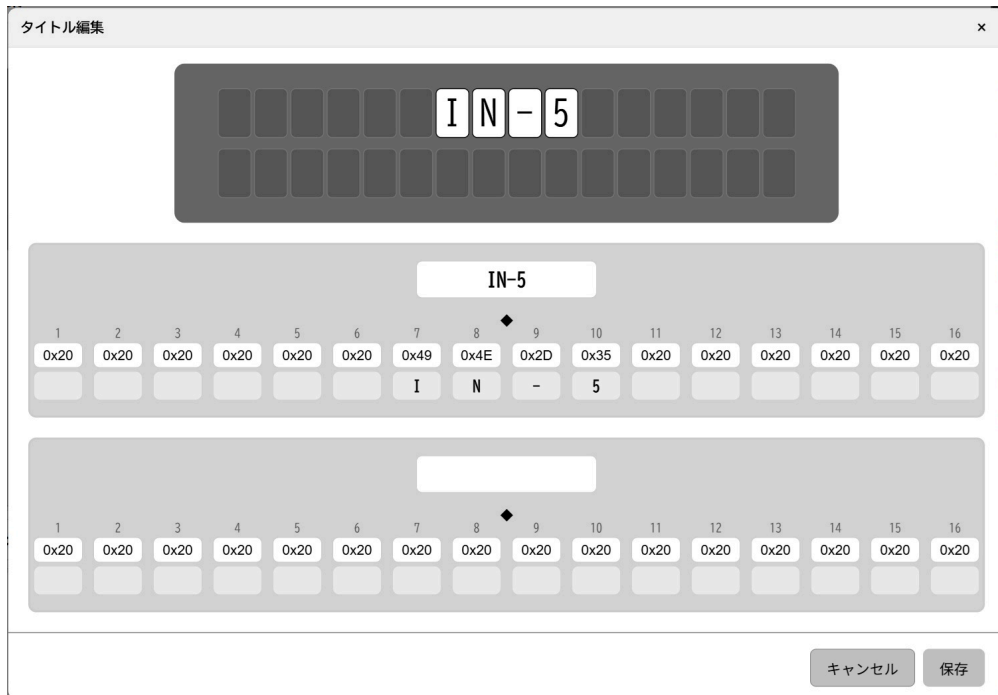
V_SHIFT (%) - [Slider] + -40.0

文字色 [AUTO]

背景色 [AUTO]

<タイトル編集>

タイトル文字部分を押すと、タイトル編集ダイアログが表示されます。
 タイトル文字は、上下2段それぞれ16文字ずつ設定できます。



文字列中央8, 9文字目の間に◆マークで目印をつけてあります。

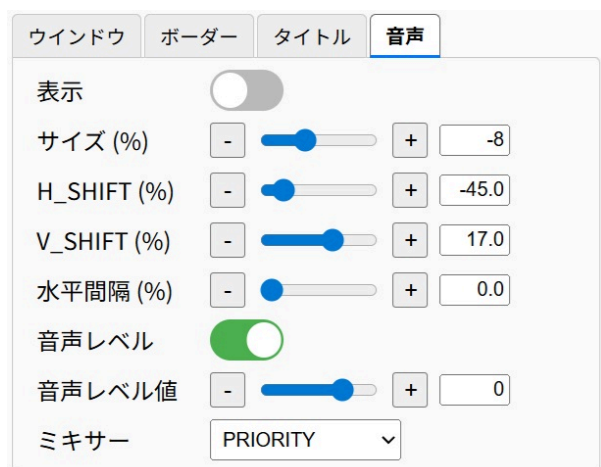
文字列部分が、各文字のASCIIコードを編集することができます。
 有効なASCIIコード範囲は、0x20～0x7Fまでとなります。

(4) 音声パラメーター

音声メーターの表示/非表示、サイズ、位置、左右メーター間隔を変更します。

音声レベル、ミキサーの設定もここで変更します。

エディタ画面に表示される音声メーターは、実際の機器映像と厳密に同じではありません。
 おおよその位置の参考にしてください。



4.8.1.5 パターンの保存、コピー、初期化

(1) パターンの保存

パターンは保存操作を行わないと、編集内容が破棄されてしまいます。
編集が終了したら、忘れずに保存操作を行ってください。

(2) パターンのコピー

パターン間でコピーをすることができます。
パターンコピーボタンを押すと、パターンコピーダイアログが表示されます。



矢印ボタンを押すと、向きが変わります。
コピーの対象となるパターンをドロップダウンメニューから選択してください。
編集中パターンがコピー元でコピーを実行した場合、編集対象のパターンはコピー先に遷移されます。

パターンコピーを実行すると、コピー先にパターンが保存されます。

(3) パターンの初期化

工場出荷時のテンプレートパターンに戻します。
工場出荷に戻せるのは、パターン1から8までに限定されます。
どのパターンの初期化動作を実行しても、パターン1にいったん戻ります。
そのため、パターン1以外で続けて編集を行う場合には、注意が必要です。

4.9 本体設定

本体設定において、管理者モードでは以下の画面になります。



(1)再起動

本体を再起動します。再起動後は、いったん切断してから再度接続を行ってください。

(2)初期化

本体を工場出荷状態に初期化します。初期化後は、いったん切断してから再度接続を行ってください。

また、初期化時に本体のネットワーク設定も工場出荷状態になります。接続先を再確認してください。

(3)テストパターン

出力にテストパターンを表示します。もう一度押すとテストパターンを終了します。

(4)ステータス

状態読み込みボタンを押すと、最新の状態を取得します。自動的には取得しないので注意してください。

(5)その他

本体にかかわる設定です。適用ボタンを押すと反映されます。

詳細は、機器の取扱説明書を参照してください。

Xport速度を遅い速度に変更すると、レイアウト編集エリアでの操作に本体が追従できなくなります。

4.10 出力設定

出力に関する設定を行います。



(1) 端子設定

出力映像端子に関する設定項目です。適用ボタンを押すと反映されます。

設定項目の詳細は、機器の取扱説明書を参照してください。

(2) 出力映像/表示

出力映像及び表示に関する設定です。

設定項目の詳細は、機器の取扱説明書を参照してください。

4.11 ユーザー設定

管理ユーザーのID/パスワード変更を行います。



この画面ではユーザーIDを変更することができます。

現在のパスワードが正しく入力されると、適用ボタンが有効化します。

適用を押すとユーザーIDが変更できます。

パスワード変更は、パスワード変更ボタンを押し、パスワード変更ダイアログに必要な項目を入力することで行います。

ユーザーIDおよびパスワードは、忘れないようにしてください。

4.12 コマンド

アプリケーション内で発行されたリモート制御コマンドを確認することができます。
また、手動コマンドをテストすることができます。

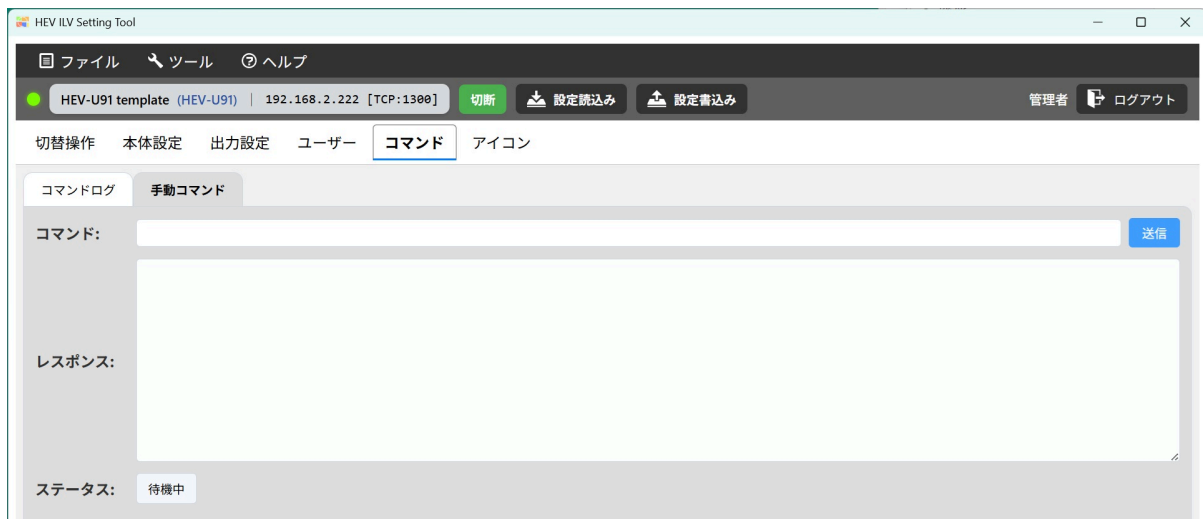
(1)コマンドログ



ログ取得ボタンを押すと発行したコマンドログを取得します。
リングバッファ方式であるため、ログ取得する前に上書きされた場合、正しい順序でログが取得できない場合があります。

送信ログおよび受信ログの右上にクリップボードコピーボタンがあります。
ログ内容をクリップボードにコピーします。

(2)手動コマンド



手動でコマンドを入力して、結果を得ることができます。
手動で発行したコマンドも、コマンドログに含まれます。
コマンド詳細は、機器の取扱説明書を参照してください。

Copyright 2026 イメージニクス株式会社 All rights reserved.

1. 本機は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がございました場合は、当社営業窓口までご相談ください。
2. 本ソフトウェアの著作権は、イメージニクス株式会社が保有しております。
3. 本ソフトウェアの使用により、誤動作、不具合、または停電などの外部要因により利用の機会を逸したために生じた損害等の付随的損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
4. 本書および本ソフトウェアは、改良のため将来予告なく変更することがあります。
5. 本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部を、イメージニクス株式会社の事前の許諾なく転載することはお断りいたします。
6. 本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一誤りや記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社営業窓口までご連絡ください。
7. 本ソフトウェアに対し、リバースエンジニアリング等の手法により内部を解析し利用する行為はお断りいたします。

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

製造元 **イメージニクス株式会社**

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。

フリーダイヤル 0120-480-980 (全国共通)

東日本サポートダイヤル TEL 03-3464-1418

西日本サポートダイヤル TEL 06-6358-1712

東京営業所 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-16-7 ハイウェーブビル6F TEL 03-3464-1401

大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町2-2-48 JR京橋駅NKビル3F TEL 06-6354-9599

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-18-25 TEL 092-483-4011

第5博多偕成ビル3F

本社 〒182-0022 東京都調布市国領町1-31-5

URL <https://www.imagenics.co.jp/>